

# ◆市民活動に関する職員アンケート 集計結果 (H27.11 調査実施)

## ◆調査目的

市民活動のさらなる活性化を促進するためには、これまで以上に市民活動団体と市との協力・連携を必要とする。そこで、今後の市民活動の促進に向けた取り組み及び「堺市市民活動活性化（促進）に関する基本方針」の改正に際する統計的情報として活用する。

【本アンケートにおける用語説明】

※1「市民活動」：市民による自発的で営利を目的としない公益的な活動のこと

※2「市民活動団体」：地縁組織（自治会・町内会などの地域に密着して活動を行う団体）、NPO法人、ボランティア団体のこと

## ◆調査項目

- ①基本属性（居住地・年代）
- ②担当業務における市民活動団体との関わり
- ③私生活における市民活動の参加

【地縁組織（自治会・町内会）への参加について】 【NPO法人・ボランティア団体への参加について】

## ◆調査方法

- ・庁内ポータルサイトにて実施

## ◆調査対象

- ・庁内LANを使用可能な全職員対象（ただし、非常勤職員、短期臨時職員を除く。）

## ◆調査期間

- ・平成27年11月11日から平成27年11月30日まで

## ◆回答件数及び回答率

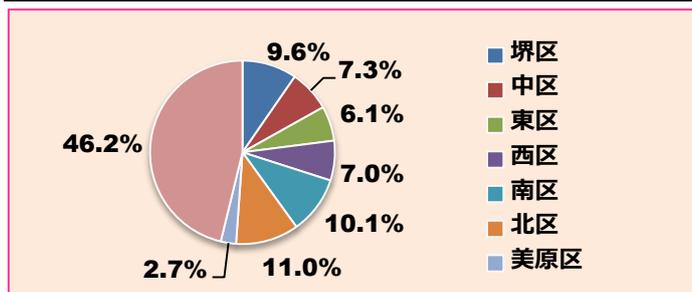
- ・回答数：3,183件
- ・回答率：52.7%

※「複数回答可の設問」については1人あたりが複数回答している前提のため、%の合計が100%にならない場合があります。

## 1 基本属性(居住地・年代)

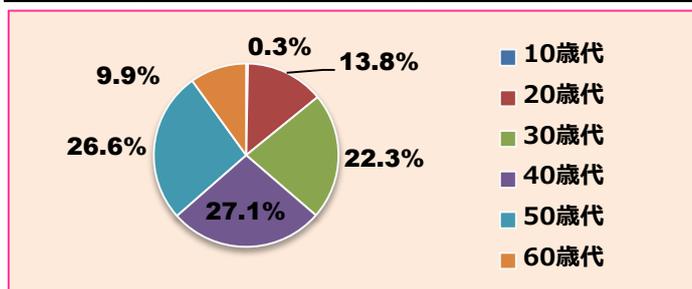
### 問1 あなたのお住まいをお答えください。

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	市外	合計
305	231	195	223	322	351	85	1471	3183
9.6%	7.3%	6.1%	7.0%	10.1%	11.0%	2.7%	46.2%	100.0%



### 問2 あなたの年代をお答えください。

10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	計
10	438	710	863	846	316	3183
0.3%	13.8%	22.3%	27.1%	26.6%	9.9%	100.0%



## ◆ 担当業務における市民活動団体との関わりについて

市民活動団体と自身の業務上での関わりのある団体は「自治会・町内会」が最も多く、次いで「ボランティア団体」「NPO 法人」となっています。

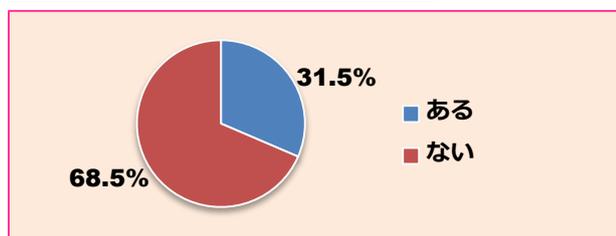
団体との関わりとしては、「相手方への協力依頼」「相手方からの要望等の対応」が上位となり、次いで「事業等の共催」となっています。

また、市民活動の必要性については、「市民活動の必要性を充分感じている」「ある程度感じている」と、約 80%の職員が回答しており、市民活動を活性化させるために必要な施策としては、「市民活動を支える人づくり」「活動への参加促進」という回答が上位となっています。

このように、市民活動への理解は進んでいますが、「自治会・町内会」のみならず、「NPO 法人」「ボランティア団体」と関わる機会の拡充や、参加のすそ野を広げる取り組みの必要性が見受けられます。

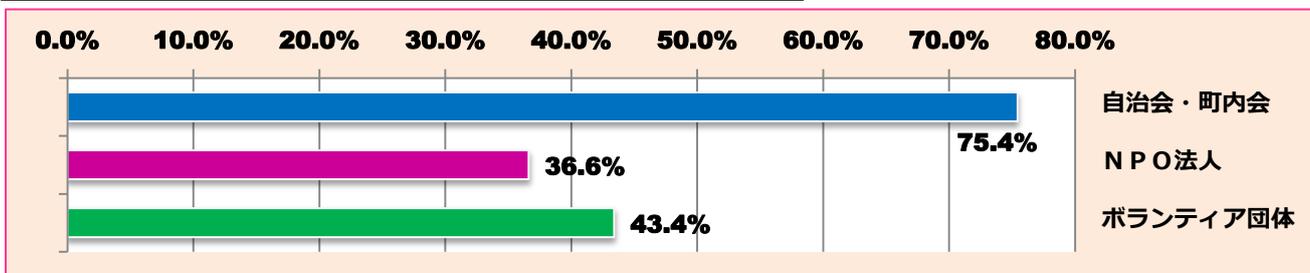
### 問3 あなたが現在担当する業務は、市民活動団体と関わりがありますか。

ある	ない	計
1002	2181	3183
31.5%	68.5%	100.0%



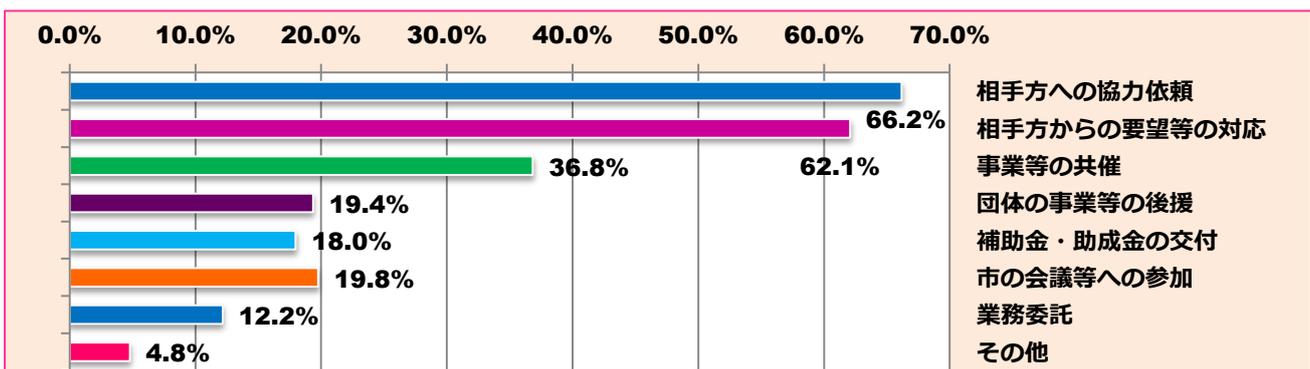
### 問4 問3で「ある」と回答した方にお伺いします。関わりのある団体は？(複数回答可)

自治会・町内会	NPO法人	ボランティア団体	計
756	367	435	1558
75.4%	36.6%	43.4%	155.5%



### 問5 団体との関わりはどのようなものですか。(複数回答可)

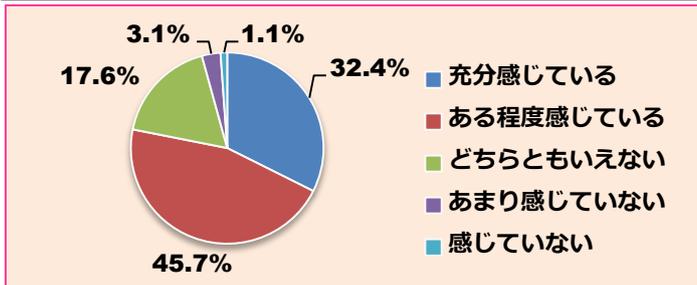
相手方への協力依頼	相手方からの要望等の対応	事業等の共催	団体の事業等の後援	補助金・助成金の交付	市の会議等への参加	業務委託	その他	計
663	622	369	194	180	198	122	48	2396
66.2%	62.1%	36.8%	19.4%	18.0%	19.8%	12.2%	4.8%	239.1%



【その他 主な記載内容】 地元自治会等活動参加・支援 窓口業務 情報提供・説明 協働事業 施設運営 講師依頼 等

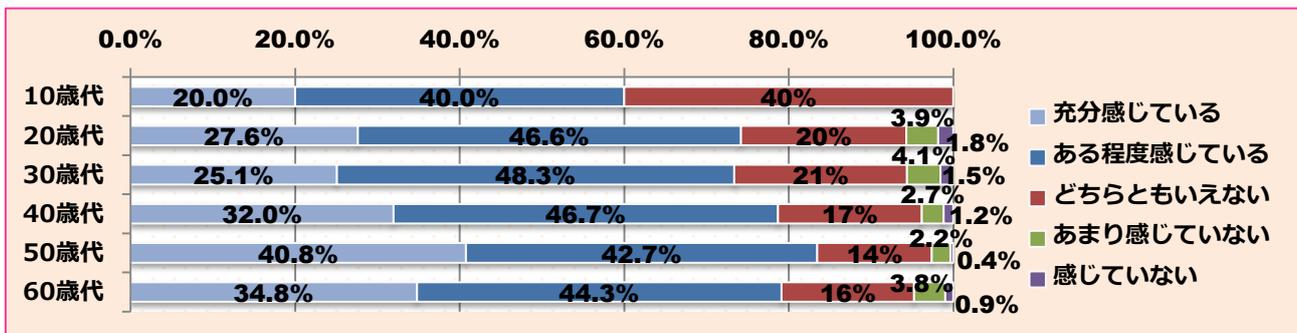
**問6 あなたは、「市民活動」の必要性をどの程度感じていますか**

充分 感じている	ある程度 感じている	どちらとも いえない	あまり 感じていない	感じていない	計
1032	1455	561	100	35	3183
32.4%	45.7%	17.6%	3.1%	1.1%	100.0%



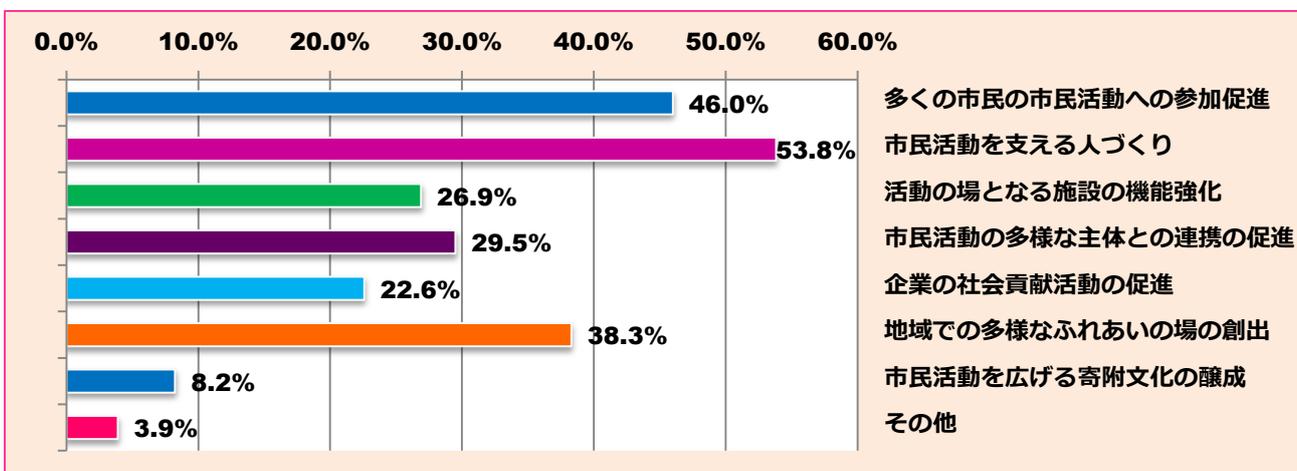
**◆ 年齢層別「市民活動」の必要性の感じ方**

	充分 感じている	ある程度 感じている	どちらとも いえない	あまり 感じていない	感じていない	計
10歳代	2	4	4	0	0	10
20歳代	121	204	88	17	8	438
30歳代	178	343	149	29	11	710
40歳代	276	403	151	23	10	863
50歳代	345	361	118	19	3	846
60歳代	110	140	51	12	3	316



**問7 あなたは市民活動を活性化させるためにどのような施策が必要と思いますか(複数回答可)**

多くの市民の 市民活動への 参加促進	市民活動を支 える人づくり	活動の場とな る施設の機能 強化	市民活動の多 様な主体との 連携の促進	企業の社会貢 献活動の促進	地域での多様 なふれあいの 場の創出	市民活動を広 げる寄附文化 の醸成	その他	計
1464	1713	856	939	719	1219	262	124	7296
46.0%	53.8%	26.9%	29.5%	22.6%	38.3%	8.2%	3.9%	229.2%



**【その他 主な記載内容】**

○「市民活動団体への経済的支援」に関すること

社会貢献度の高い市民活動に対する助成金・補助金 参加者への報酬 活動を続けるために必要なヒト・モノ・カネの支援仕組づくり 現役・子育て世代の参加への経済的インセンティブの付与 市民活動を支える予算制度 等

○「市民活動団体自身の改善」に関すること

だんじり祭の活用 若い住民の積極的参加 「地域の事は地域で考える」体制づくり 市民の意識レベルアップとリーダーの育成 強固なコミュニティを形成し、目の行き届く無理のない市民活動の展開 地域の防災・減災訓練の充実 活動内容そのものの充実 自主性の尊重 行政との協働の促進 市民活動のアウトプットの明確化 より小さな地域組織の活性化 等

○「行政サイドの業務改善」に関すること

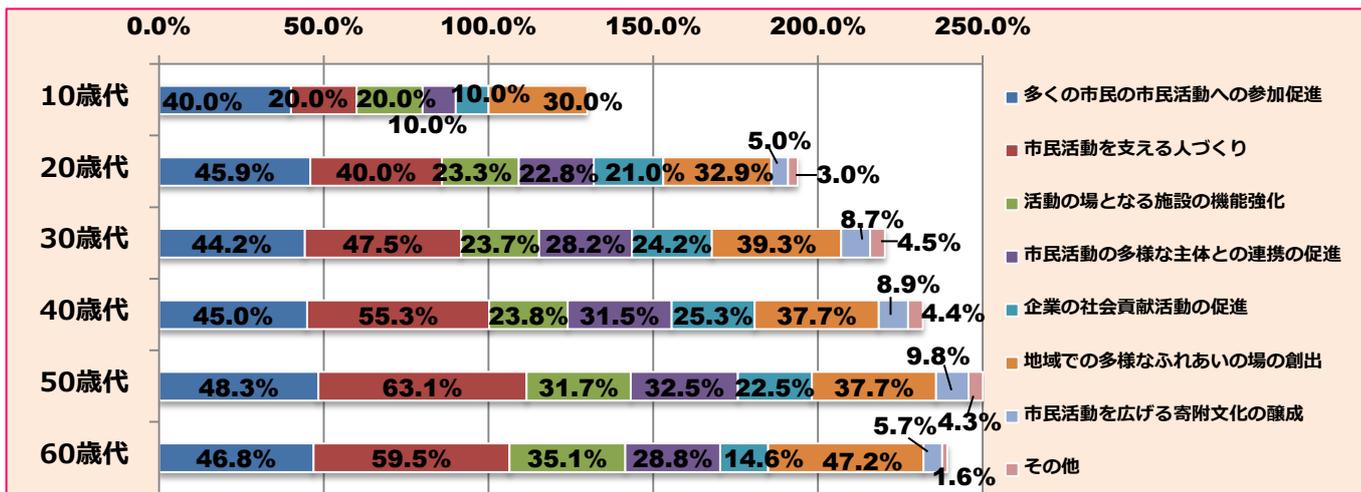
市からの情報発信やアドバイザーの派遣 活動に関する情報収集・発信・意見交換の場の設定 講座・講習会などのきっかけづくりやその後のスキルアップのサポート 情熱を持った人の発掘及びフォローシップの強化 界への愛着と定着の促進 強力な方針の樹立 自助・共助の必要性の PR サポート体制の充実 市民活動を支える行政スタッフの人員充実や人事異動期間の検討 職員の意識改革、活動への参加促進などの顔の見える関係づくり 市役所が身近に相談できる雰囲気作り 地域課題の共有 市施設の使用要請に対する柔軟な対応や活動拠点の提供 SNS など施設以外での活動の場づくり 等

○「その他」

家庭のゆとりの醸成 働き盛り世代が参加しやすい労働時間短縮などの社会的取組 学生（高校、大学生）やコンビニ、マスコミなどとの連携 情報・価値観の共有 自発・自立の尊重 参加に対するのメリット 等

◆ 年齢層別 市民活動を活性化させるために必要と思う施策(複数回答可)

	多くの市民の市民活動への参加促進	市民活動を支える人づくり	活動の場となる施設の機能強化	市民活動の多様な主体との連携の促進	企業の社会貢献活動の促進	地域での多様なふれあいの場の創出	市民活動を広げる寄附文化の醸成	その他	計
10歳代	4	2	2	1	1	3	0	0	13
20歳代	201	175	102	100	92	144	22	13	849
30歳代	314	337	168	200	172	279	62	32	1564
40歳代	388	477	205	272	218	325	77	38	2000
50歳代	409	534	268	275	190	319	83	36	2114
60歳代	148	188	111	91	46	149	18	5	756



◆ **生活における市民活動への参加について【地縁組織(自治会・町内会)への参加について】**

自治会・町内会への加入率は、約 65%であり、うち市内居住者は約 68%、市外居住者は 63%となっています。年齢別では、年代が高くなるにつれて加入率が高くなっています。

未加入の理由としては「加入の勧誘がない」「自治会・町内会がない」「加入していなくても生活に困らない」という順に、上位となっています。特に 10 歳代～30 歳代では、40 歳代～60 歳代と比較し、「加入の勧誘がない」「加入方法がわからない」という回答が多くなっています。

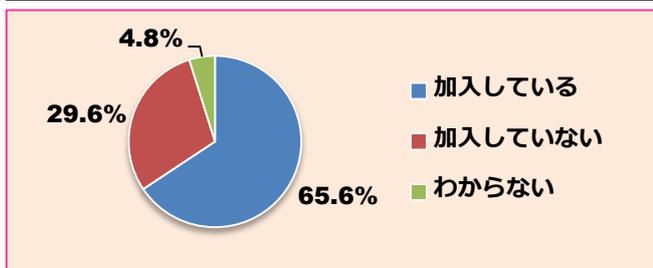
加入のきっかけは、「町内に住んでいるから当たり前」が多数となっています。また年代別では、20 歳代でみると、「家族や親戚に進められて」という回答が、他の年代より多くなっています。

参加した具体的な自治会・町内会活動は、「イベント（お祭り、校区運動会等）」が最も多く、「環境活動（美化活動、古紙回収等）」「防災活動（防災訓練等）」と続いています。

参加経験の有無を問わず、今後参加したい活動としては、「防災活動（防災訓練等）」「イベント（お祭り、校区運動会等）」が上位となっています。防災への意識や、災害時における地域連携の意識が高まっていると見受けられます。

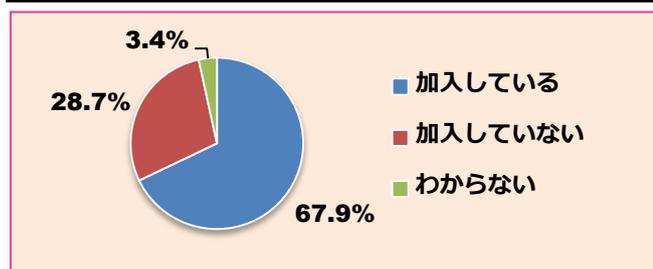
**問8 あなたは自治会・町内会に加入していますか。**

加入している	加入していない	わからない	計
2089	941	153	3183
65.6%	29.6%	4.8%	100.0%



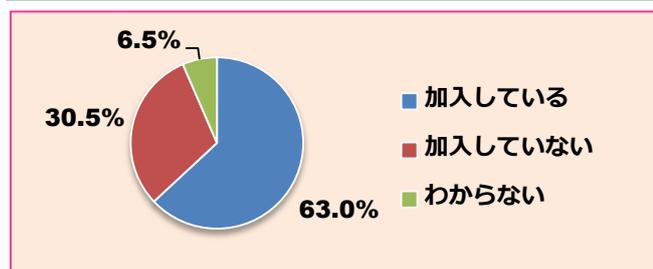
◆ 「市内」居住職員の自治会・町内会加入

加入している	加入していない	わからない	計
1162	492	58	1712
67.9%	28.7%	3.4%	100.0%



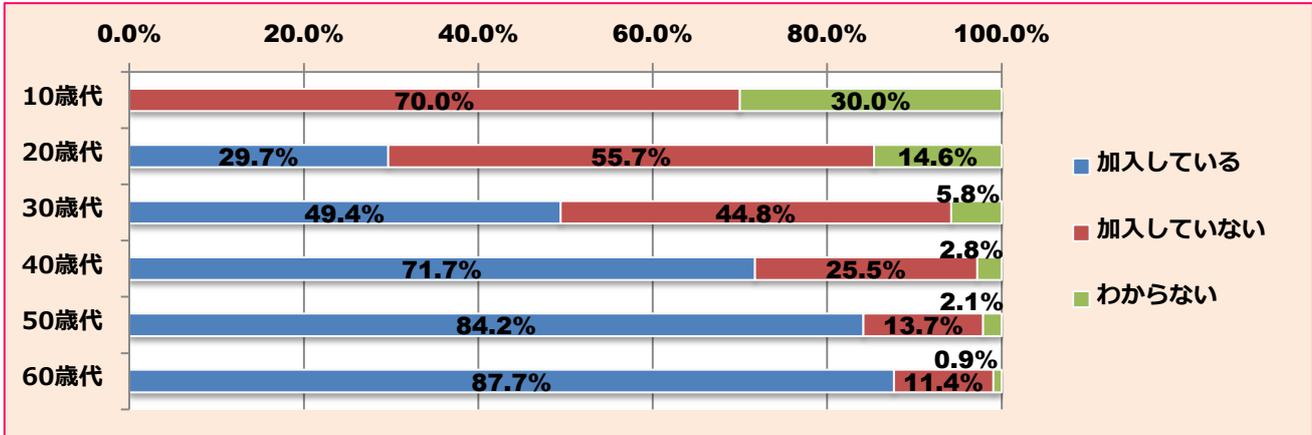
◆ 「市外」居住職員の自治会・町内会加入

加入している	加入していない	わからない	計
927	449	95	1471
63.0%	30.5%	6.5%	100.0%



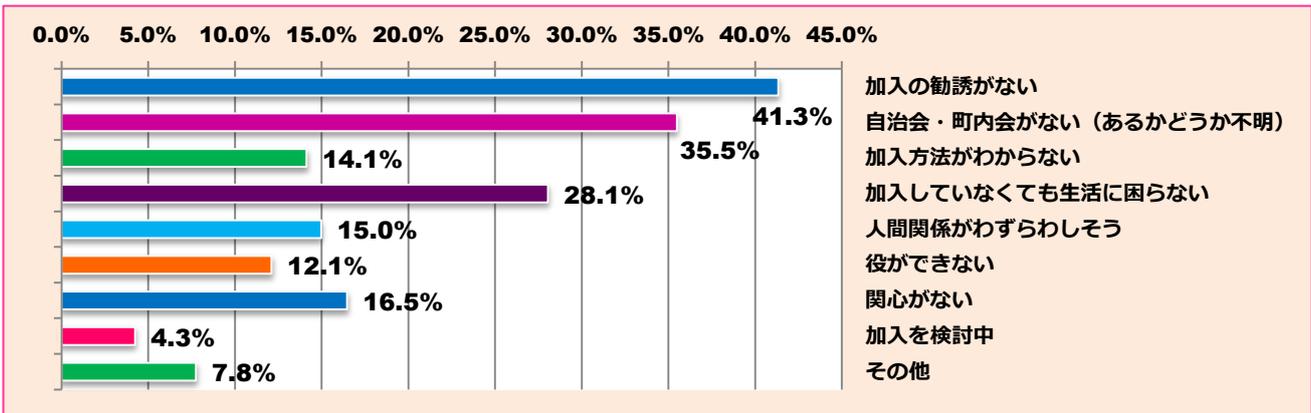
### ◆ 年齢層別 自治会・町内会加入

	加入している	加入していない	わからない	計
10歳代	0	7	3	10
20歳代	130	244	64	438
30歳代	351	318	41	710
40歳代	619	220	24	863
50歳代	712	116	18	846
60歳代	277	36	3	316



### 問9 問8で「自治会・町内会に加入していない」と答えた方にお尋ねします。未加入の理由は何ですか。(複数回答可)

加入の勧誘がない	自治会・町内会がない(あるかどうか不明)	加入方法がわからない	加入してなくても生活に困らない	人間関係がわずらわしそう	役ができない	関心がない	加入を検討中	その他	計
389	334	133	264	141	114	155	40	73	1643
41.3%	35.5%	14.1%	28.1%	15.0%	12.1%	16.5%	4.3%	7.8%	174.6%

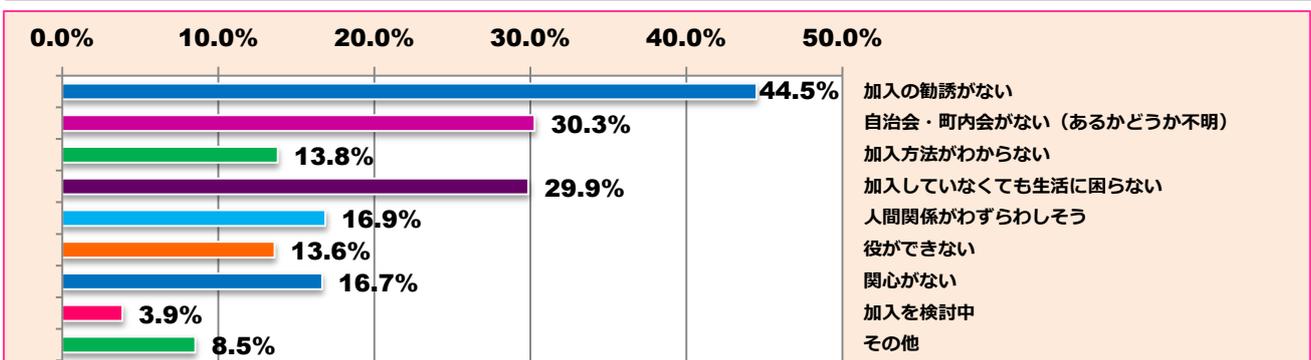


### 【その他 主な記載内容】

居住マンション管理組合としての加入を検討 居住マンションが自治会に加入していない 自治会・町内会が居住分譲地やマンション住民の加入を認めていない 世帯主が加入していない 短期間で転居を考えているため 業務が多忙のため 等

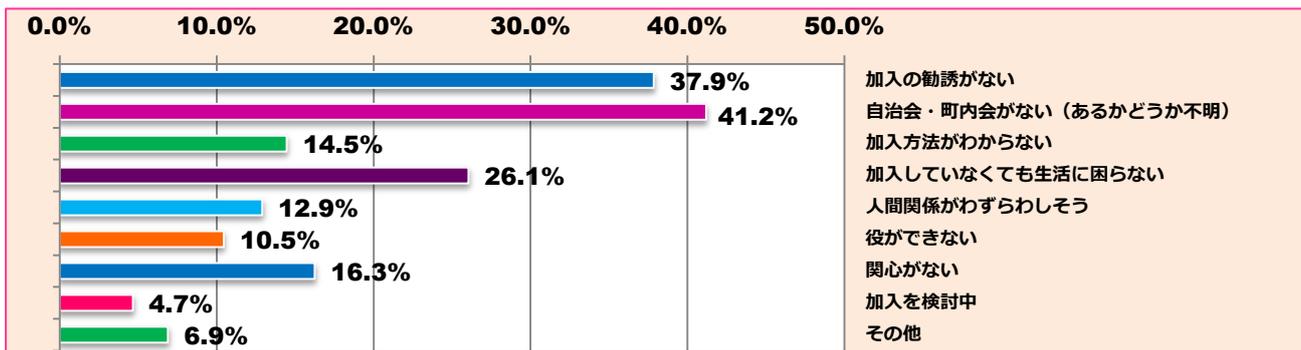
### ◆ 「市内」居住職員の自治会・町内会未加入理由(複数回答可)

加入の勧誘がない	自治会・町内会がない(あるかどうか不明)	加入方法がわからない	加入してなくても生活に困らない	人間関係がわずらわしそう	役ができない	関心がない	加入を検討中	その他	計
219	149	68	147	83	67	82	19	42	876
44.5%	30.3%	13.8%	29.9%	16.9%	13.6%	16.7%	3.9%	8.5%	178.0%



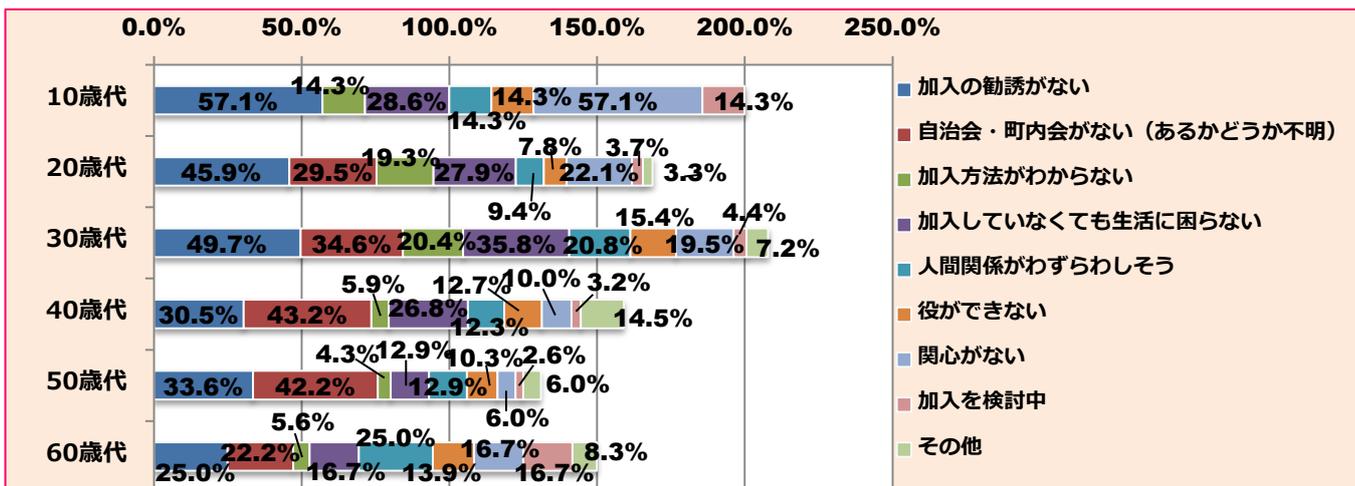
◆ 「市外」居住職員の自治会・町内会未加入理由(複数回答可)

加入の勧誘がない	自治会・町内会がない(あるかどうか不明)	加入方法がわからない	加入してなくても生活に困らない	人間関係がわずらわしそう	役ができない	関心がない	加入を検討中	その他	計
170	185	65	117	58	47	73	21	31	767
37.9%	41.2%	14.5%	26.1%	12.9%	10.5%	16.3%	4.7%	6.9%	170.8%



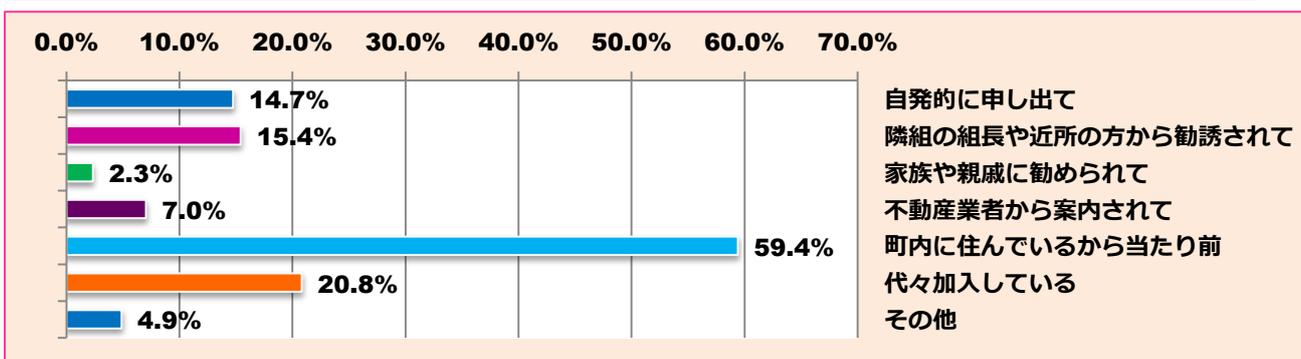
◆ 年齢層別 自治会・町内会未加入理由(複数回答可)

	加入の勧誘がない	自治会・町内会がない(あるかどうか不明)	加入方法がわからない	加入してなくても生活に困らない	人間関係がわずらわしそう	役ができない	関心がない	加入を検討中	その他	計
10歳代	4	0	1	2	1	1	4	1	0	14
20歳代	112	72	47	68	23	19	54	9	8	412
30歳代	158	110	65	114	66	49	62	14	23	661
40歳代	67	95	13	59	27	28	22	7	32	350
50歳代	39	49	5	15	15	12	7	3	7	152
60歳代	9	8	2	6	9	5	6	6	3	54



問10 問8で「自治会・町内会に加入している」と答えた方にお尋ねします。加入したきっかけは何ですか。(複数回答可)

自発的に申し出て	隣組の組長や近所の方から勧誘されて	家族や親戚に勧められて	不動産業者から案内されて	町内に住んでいるから当たり前	代々加入している	その他	計
308	322	49	147	1241	435	102	2604
14.7%	15.4%	2.3%	7.0%	59.4%	20.8%	4.9%	124.7%

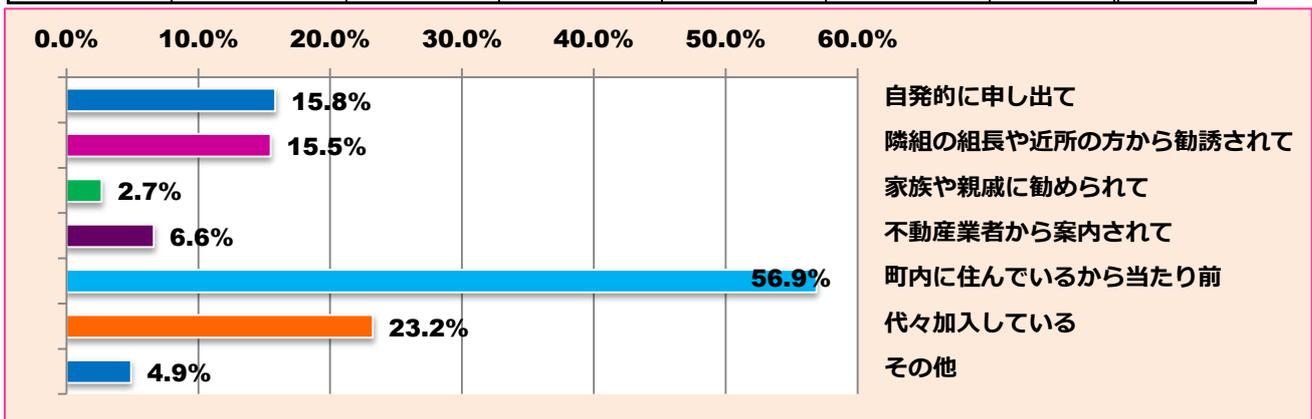


【その他 記載内容】

代々加入しているため 職員として当然加入するべきと感じたため 高齢者が多い地域なので、役員の負担軽減のため加入すべきと感じたため 子ども会に加入したいため 等

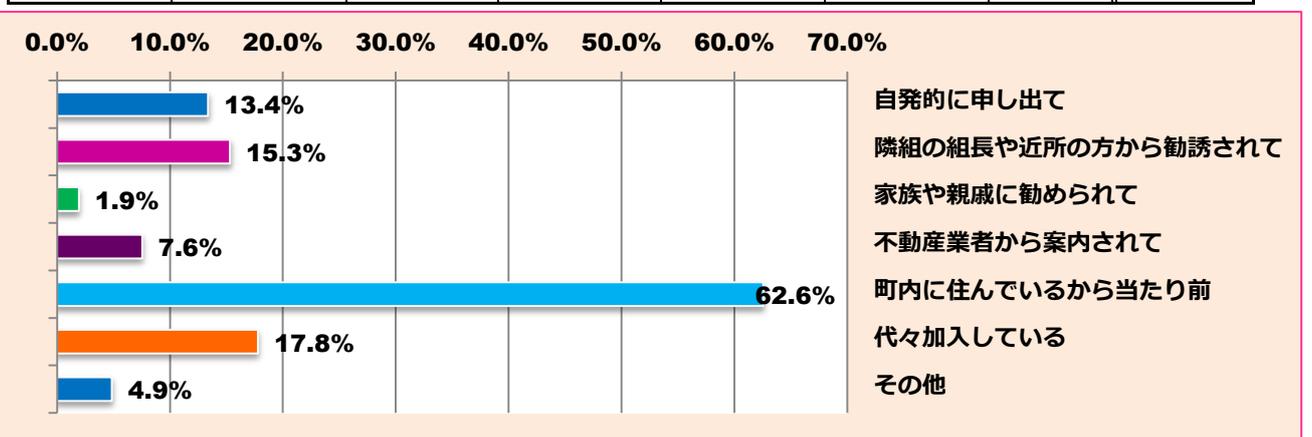
◆ 「市内」居住職員の自治会・町内会に加入したきっかけ(複数回答可)

自発的に申し出て	隣組の組長や近所の方から勧誘されて	家族や親戚に勧められて	不動産業者から案内されて	町内に住んでいるから当たり前	代々加入している	その他	計
184	180	31	77	661	270	57	1460
15.8%	15.5%	2.7%	6.6%	56.9%	23.2%	4.9%	125.6%



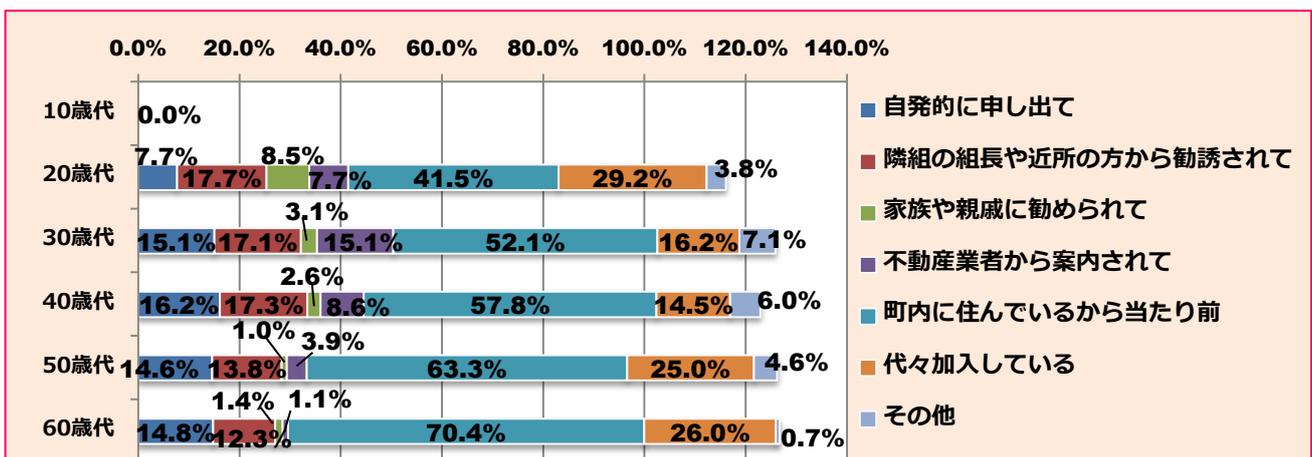
◆ 「市外」居住職員の自治会・町内会に加入したきっかけ(複数回答可)

自発的に申し出て	隣組の組長や近所の方から勧誘されて	家族や親戚に勧められて	不動産業者から案内されて	町内に住んでいるから当たり前	代々加入している	その他	計
124	142	18	70	580	165	45	1144
13.4%	15.3%	1.9%	7.6%	62.6%	17.8%	4.9%	123.4%



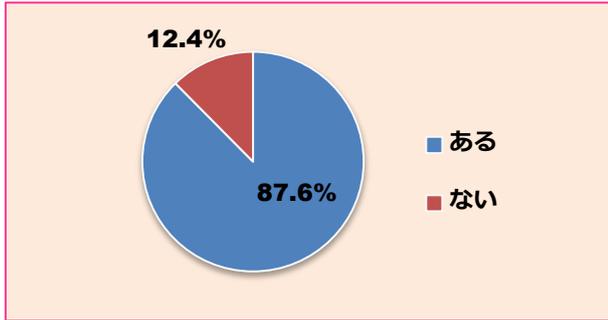
◆ 年齢層別 自治会・町内会に加入したきっかけ(複数回答可)

	自発的に申し出て	隣組の組長や近所の方から勧誘されて	家族や親戚に勧められて	不動産業者から案内されて	町内に住んでいるから当たり前	代々加入している	その他	計
10歳代	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳代	10	23	11	10	54	38	5	151
30歳代	53	60	11	53	183	57	25	442
40歳代	100	107	16	53	358	90	37	761
50歳代	104	98	7	28	451	178	33	899
60歳代	41	34	4	3	195	72	2	351



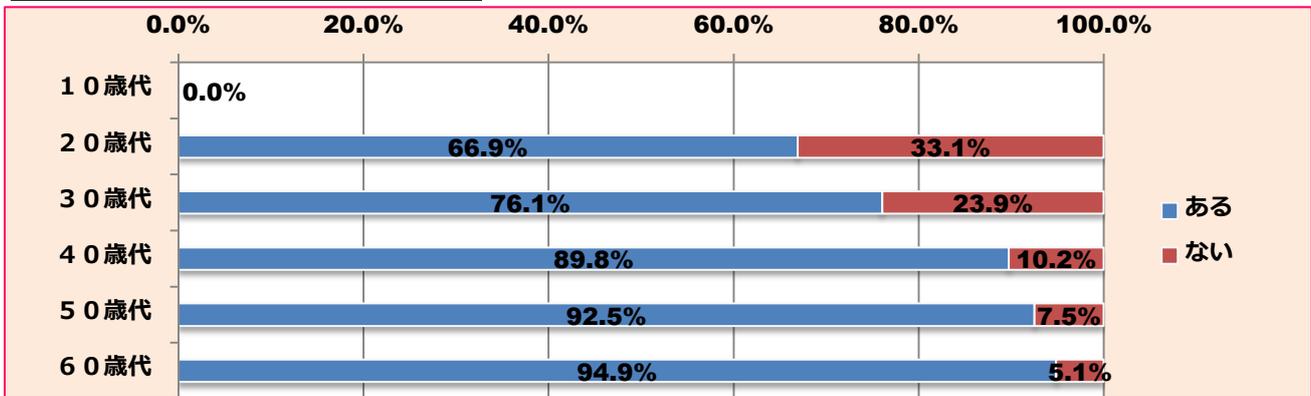
**問11 これまでに自治会・町内会活動に参加したことはありますか。**

ある	ない	計
1821	257	2078
87.6%	12.4%	100.0%



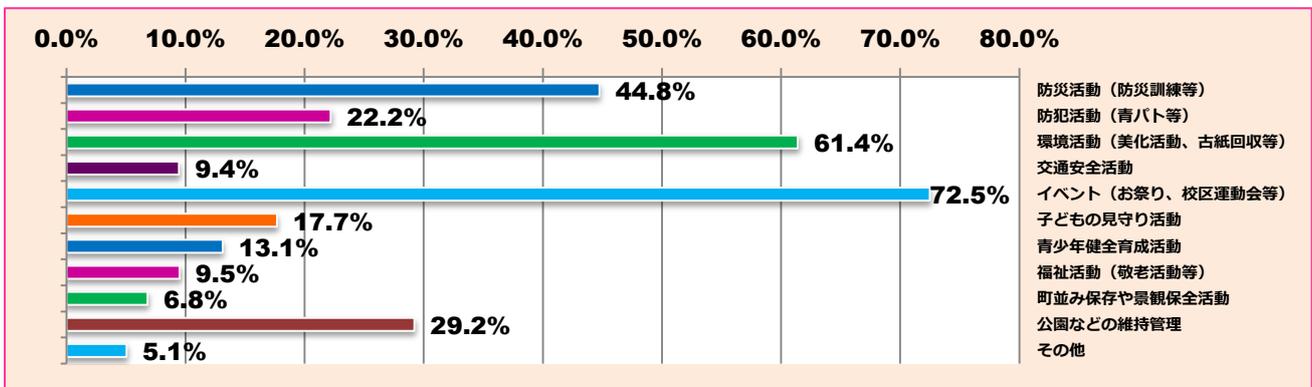
**◆ 年齢層別 自治会・町内会活動への参加**

	ある	ない	計
10歳代	0	0	0
20歳代	87	43	130
30歳代	267	84	351
40歳代	552	63	615
50歳代	656	53	709
60歳代	259	14	273



**問12 問11で「参加したことがある」と答えた方にお尋ねします。どのような自治会・町内会活動に参加したことがありますか。(複数回答可)**

防災活動 (防災訓練等)	防犯活動 (青バト等)	環境活動 (美化活動、 古紙回収等)	交通安全 活動	イベント (お祭り、校 区運動会等)	子どもの見 守り活動	青少年健全 育成活動	福祉活動 (敬老活動 等)	町並み保存 や景観保全 活動	公園などの 維持管理	その他	計
815	404	1118	172	1320	322	239	173	124	532	92	5311
44.8%	22.2%	61.4%	9.4%	72.5%	17.7%	13.1%	9.5%	6.8%	29.2%	5.1%	291.7%

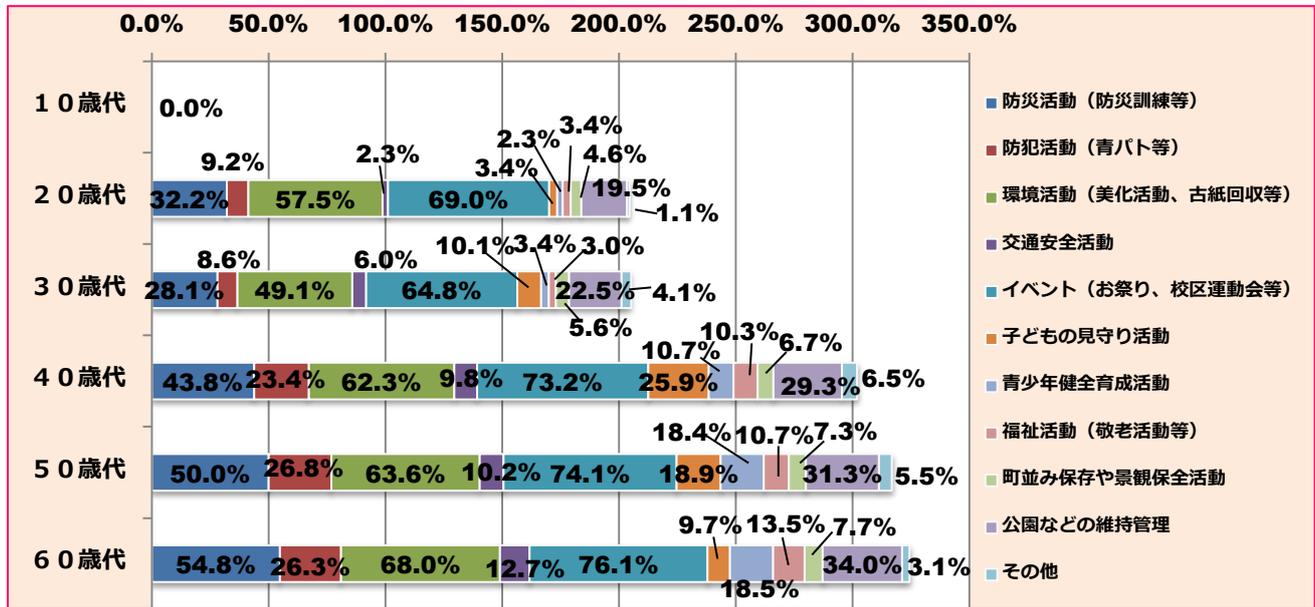


**【その他 記載内容】**

自治会・子供会などの役員 (班長・相談役等) として 子ども会活動への参加 自治会補助事務 自治会活動・行事への参画や協力 等

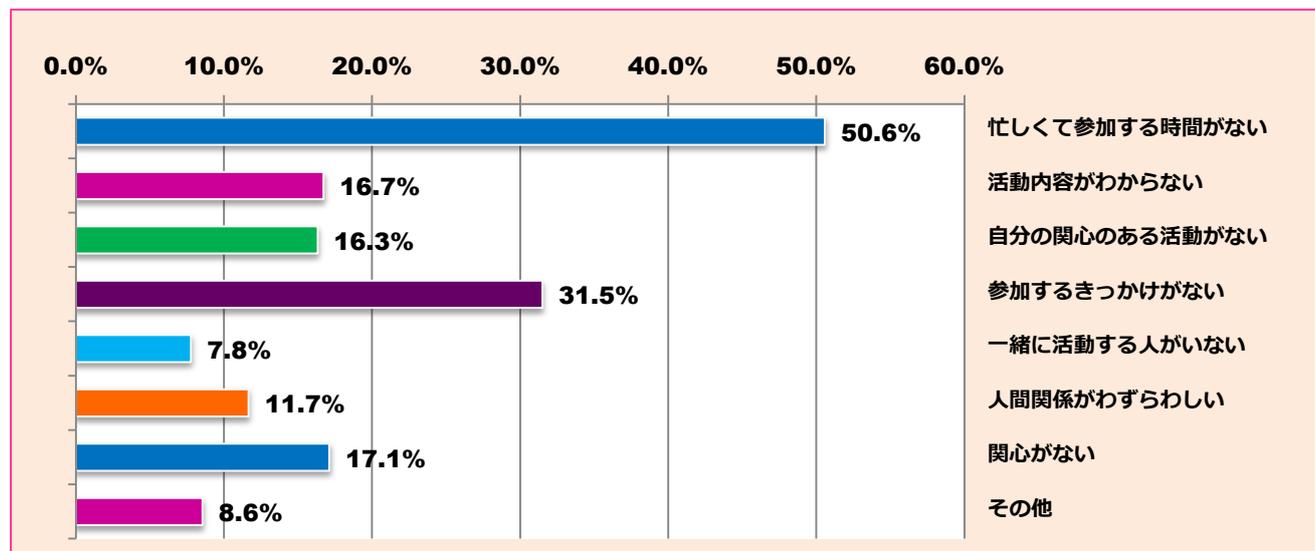
◆ 年齢層別 自治会・町内会活動の内容(複数回答可)

	防災活動 (防災訓練等)	防犯活動 (青バト等)	環境活動 (美化活動、 古紙回収等)	交通安全 活動	イベント (お祭り、校 区運動会等)	子どもの見 守り活動	青少年健全 育成活動	福祉活動 (敬老活動等)	町並み保存 や景観保全 活動	公園などの 維持管理	その他	計
10歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳代	28	8	50	2	60	3	2	3	4	17	1	178
30歳代	75	23	131	16	173	27	9	8	15	60	11	548
40歳代	242	129	344	54	404	143	59	57	37	162	36	1667
50歳代	328	176	417	67	486	124	121	70	48	205	36	2078
60歳代	142	68	176	33	197	25	48	35	20	88	8	840



問13 問11で「参加したことがない」と答えた方にお尋ねします。参加したことがない理由は何ですか。(複数回答可)

忙しくて参加する時間がない	活動内容がわからない	自分の関心のある活動がない	参加するきっかけがない	一緒に活動する人がいない	人間関係がわずらわしい	関心がない	その他	計
130	43	42	81	20	30	44	22	412
50.6%	16.7%	16.3%	31.5%	7.8%	11.7%	17.1%	8.6%	160.3%

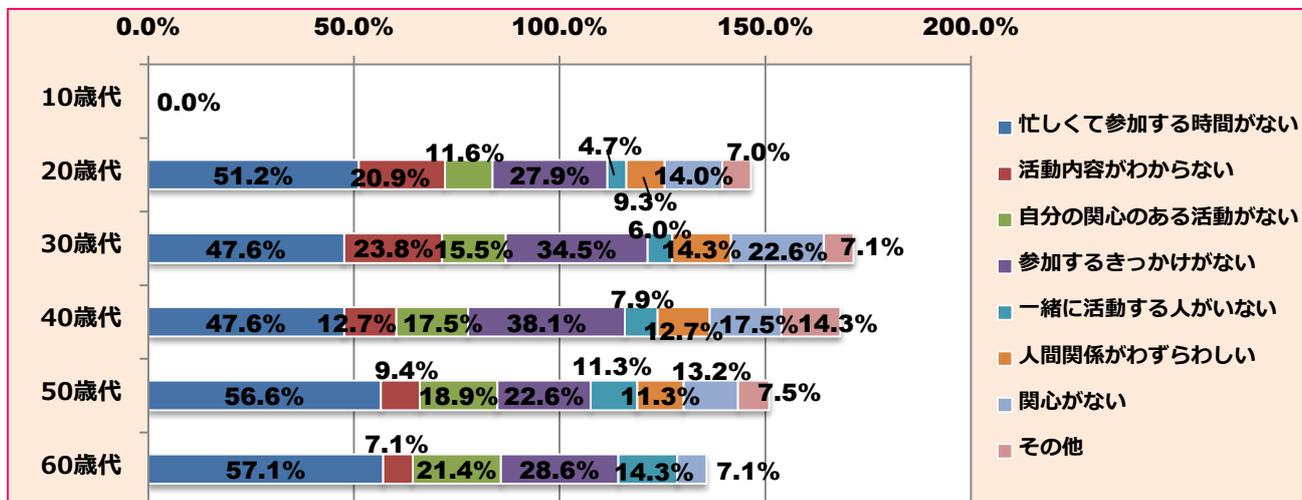


【その他 主な記載内容】

活動自体があまりない 案内がない 高齢者の活動の場となっているため 家族が参加している 加入して間がない 等

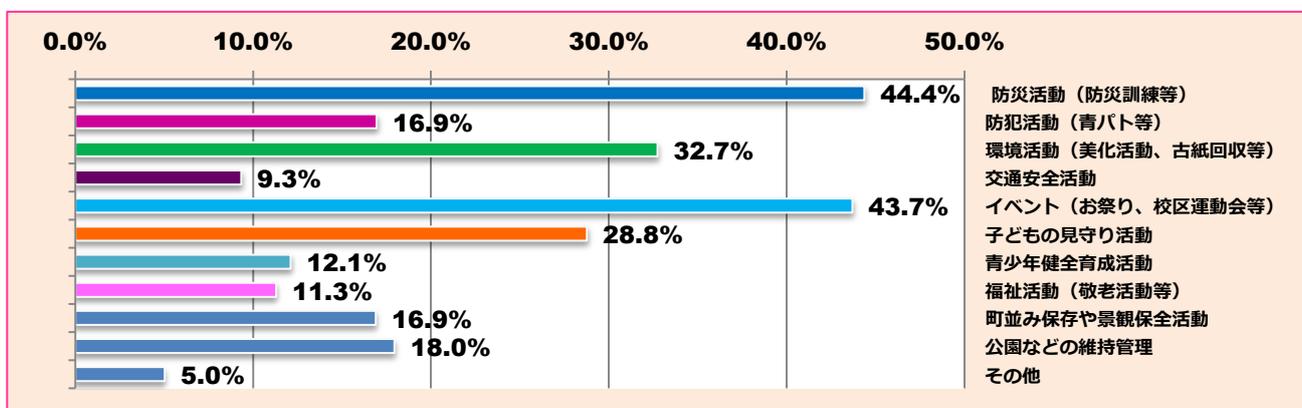
◆ 年齢層別 自治会・町内会の活動への不参加理由(複数回答可)

	忙しくて参加する時間がない	活動内容がわからない	自分の関心のある活動がない	参加するきっかけがない	一緒に活動する人がいない	人間関係がわずらわしい	関心がない	その他	計
10歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳代	22	9	5	12	2	4	6	3	63
30歳代	40	20	13	29	5	12	19	6	144
40歳代	30	8	11	24	5	8	11	9	106
50歳代	30	5	10	12	6	6	7	4	80
60歳代	8	1	3	4	2	0	1	0	19



問14 参加経験の有無を問わず、今後参加したいと思う自治会・町内会活動は何ですか。(複数回答可)

防災活動 (防災訓練等)	防犯活動 (青バト等)	環境活動 (美化活動、古紙回収等)	交通安全活動	イベント (お祭り、校区運動会等)	子どもの見守り活動	青少年健全育成活動	福祉活動 (敬老活動等)	町並み保存や景観保全活動	公園などの維持管理	その他	計
927	354	684	195	913	601	253	236	353	375	105	4996
44.4%	16.9%	32.7%	9.3%	43.7%	28.8%	12.1%	11.3%	16.9%	18.0%	5.0%	239.2%



【その他 主な記載内容】

交流活動 まちづくり 広報活動 住環境の向上 世代間交流の仕組みづくり 地域の祭り 子ども会活動 身近な体操教室 ふれあい喫茶 まちの活性化を議論する活動 緑地保全活動 講師を招いての学習会 事務作業 活動すべてに参加したい 等

## ◆生活における市民活動への参加について【NPO法人・ボランティア団体への参加について】

NPO法人やボランティア団体の活動への参加については、9割以上が参加していません。参加者の活動分野をみると、「子どもの健全育成」「文化・スポーツ振興」が多く、次いで「保健・医療・福祉」「まちづくり」の順となっています。

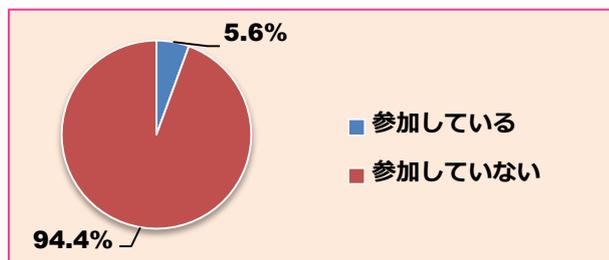
職員の活動参加を促進するための取り組みとしては、「活動に参加するために有給休暇を取得すること等への職場の理解促進」が最も多く、次いで「協働のまちづくり等をテーマとした職員研修の実施」「各団体のPR」が効果的であるという回答が上位を占めています。

参加していない理由としては、「忙しくて参加する時間がない」が最も多く、次いで、「参加するきっかけがない」となっています。年代別では、「忙しくて参加する時間がない」という理由が40歳代において最も多く、「参加するきっかけがない」という理由が20歳代で最も多くなっています。

NPO法人・ボランティア団体に最も期待することは、「交流やふれあいの機会の増加」が最も多く、次いで「特に期待していることはない」「地域課題の解決」の順となっています。

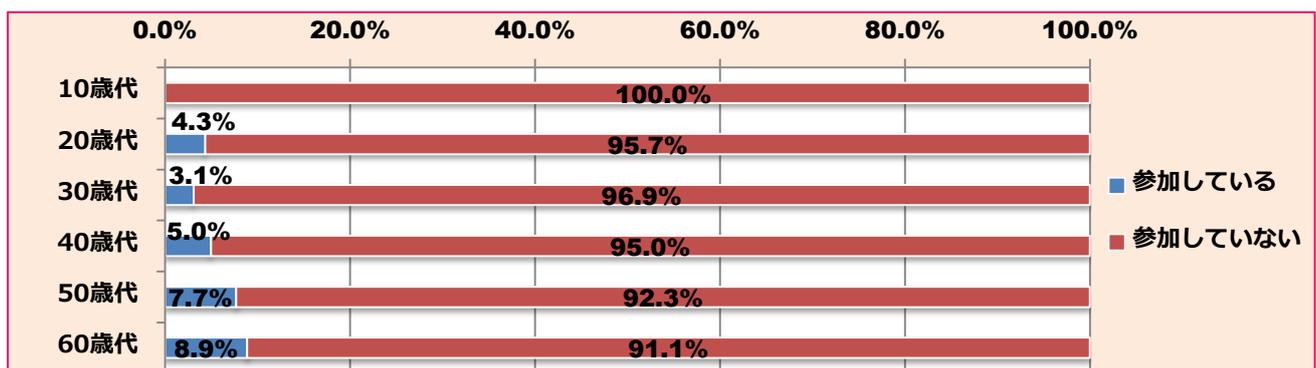
### 問15 あなたはNPO法人やボランティア団体の活動に参加していますか。

参加している	参加していない	計
177	3006	3183
5.6%	94.4%	100.0%



### ◆年齢層別 NPO法人やボランティア団体の活動への参加

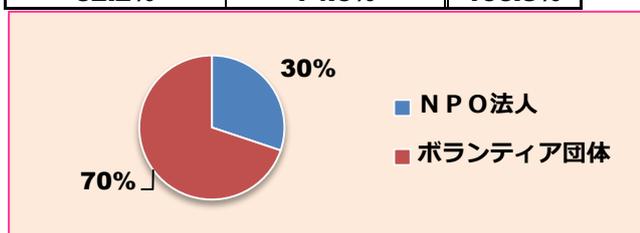
	参加している	参加していない	計
10歳代	0	10	10
20歳代	19	419	438
30歳代	22	688	710
40歳代	43	820	863
50歳代	65	781	846
60歳代	28	288	316



### 問16 問15で「参加している」と答えた方にお尋ねします。

◇活動団体の区分はどちらですか（複数回答可）

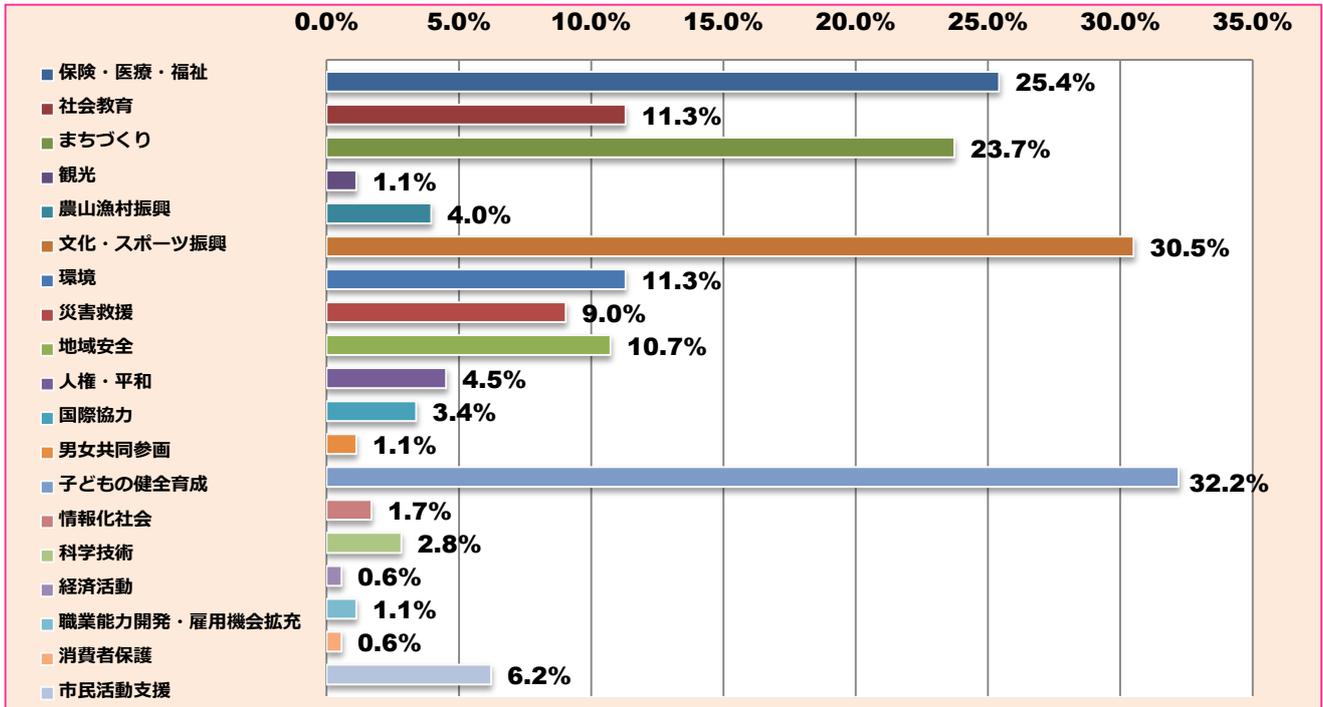
NPO法人	ボランティア団体	計
57	132	189
32.2%	74.6%	106.8%



◇活動分野はどの分野ですか（複数回答可）

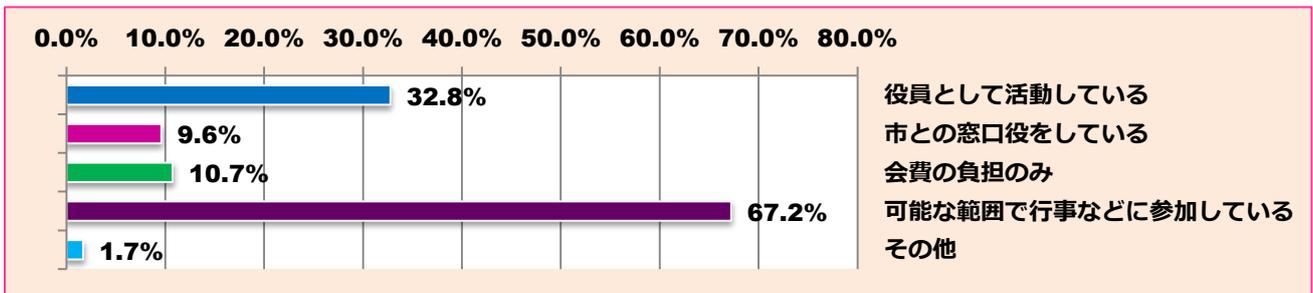
保険・医療・福祉	社会教育	まちづくり	観光	農山漁村振興	文化・スポーツ振興	環境	災害救援	地域安全	人権・平和
45	20	42	2	7	54	20	16	19	8
25.4%	11.3%	23.7%	1.1%	4.0%	30.5%	11.3%	9.0%	10.7%	4.5%

国際協力	男女共同参画	子どもの健全育成	情報化社会	科学技術	経済活動	職業能力開発・雇用機会拡充	消費者保護	市民活動支援	計
6	2	57	3	5	1	2	1	11	321
3.4%	1.1%	32.2%	1.7%	2.8%	0.6%	1.1%	0.6%	6.2%	181.4%



◇ご自身の活動状況はどれですか（複数回答可）

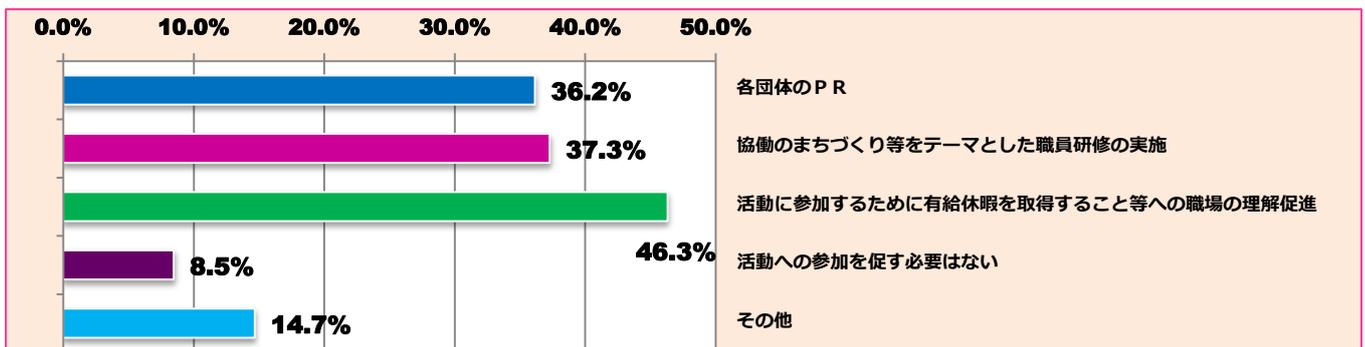
役員として活動している	市との窓口役をしている	会費の負担のみ	可能な範囲で行事などに参加している	その他	計
58	17	19	119	3	216
32.8%	9.6%	10.7%	67.2%	1.7%	122.0%



【その他 記載内容】 指導員 実行委員会の副委員長 行政・企業・団体との窓口 等

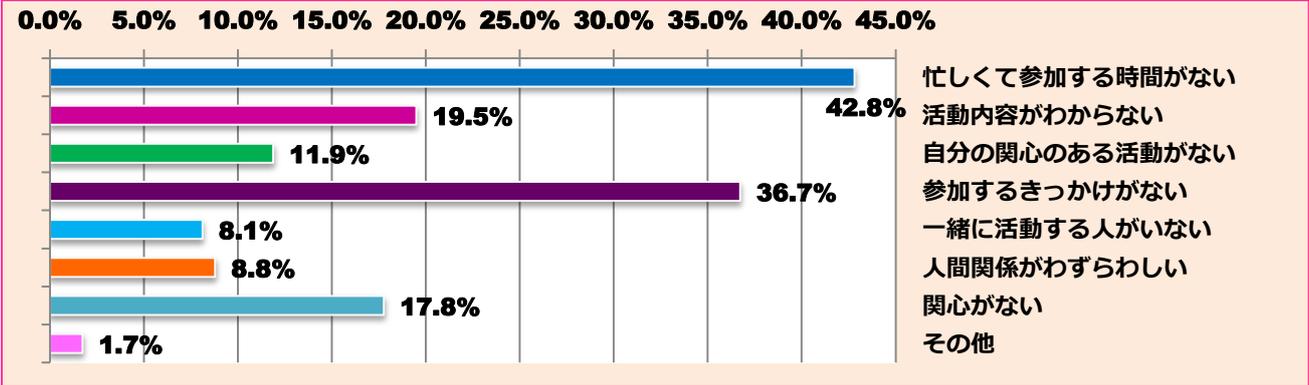
問17 職員がこれらの活動に積極的に参加するためにはどのような取り組みが効果的だと思いますか。（複数回答可）

各団体のPR	協働のまちづくり等をテーマとした職員研修の実施	活動に参加するために有給休暇を取得すること等への職場の理解促進	活動への参加を促す必要はない	その他	計
64	66	82	15	26	253
36.2%	37.3%	46.3%	8.5%	14.7%	142.9%



**問18 問15で「参加していない」と答えた方にお尋ねします。参加していない理由は何ですか。(複数回答可)**

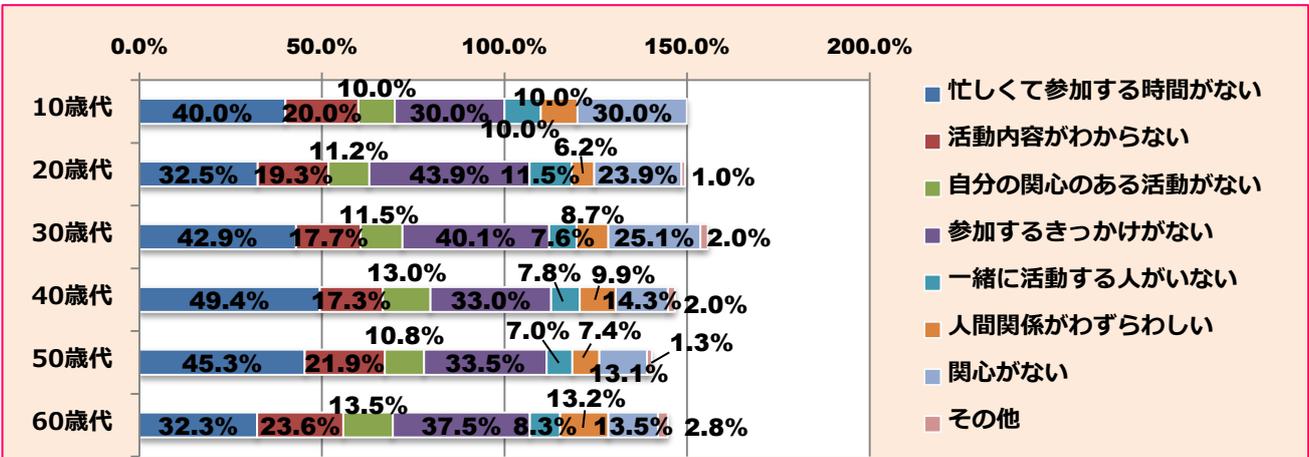
忙しくて参加する時間がない	活動内容がわからない	自分の関心のある活動がない	参加するきっかけがない	一緒に活動する人がいない	人間関係がわずらわしい	関心がない	その他	計
1287	586	357	1104	244	264	534	52	4428
42.8%	19.5%	11.9%	36.7%	8.1%	8.8%	17.8%	1.7%	147.3%



【その他 主な記載内容】  
 自治会活動・仕事・子育て・他の地域活動などライフスタイルと合わせられないため 団体の情報不足や信頼性の欠如のため 公益財団法人や個人活動を実施しているため 単発参加となり団体に迷惑がかかるため 身体的な理由のため 活動資金や物資の提供は実施 団体の解散等で現在は参加していない 知らない人と酒を飲む会があまり好きでない 家族が参加しているため 等

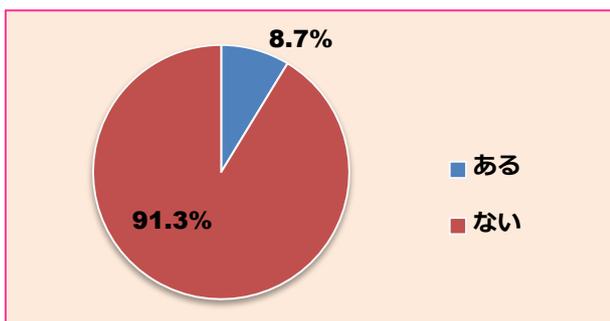
**◆ 年齢層別 NPO法人やボランティア団体の活動への不参加理由(複数回答可)**

	忙しくて参加する時間がない	活動内容がわからない	自分の関心のある活動がない	参加するきっかけがない	一緒に活動する人がいない	人間関係がわずらわしい	関心がない	その他	計
10歳代	4	2	1	3	1	1	3	0	15
20歳代	136	81	47	184	48	26	100	4	626
30歳代	295	122	79	276	52	60	173	14	1071
40歳代	405	142	107	271	64	81	117	16	1203
50歳代	354	171	84	262	55	58	102	10	1096
60歳代	93	68	39	108	24	38	39	8	417



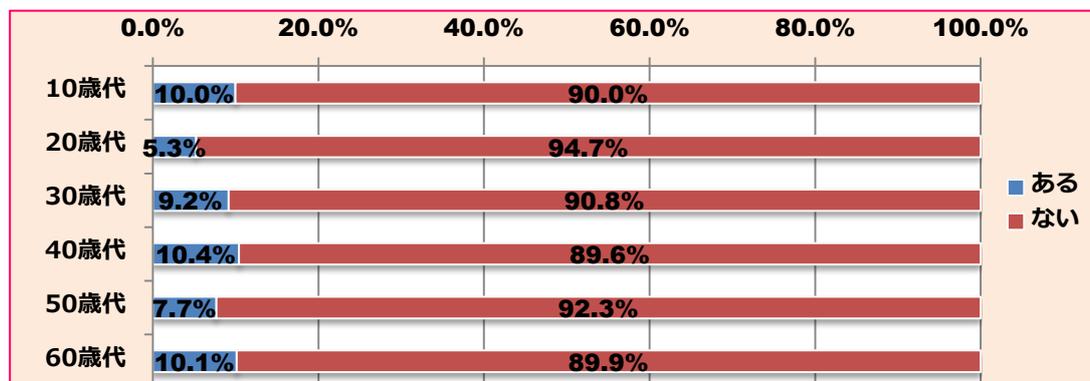
**問19 あなた自身やご家族が、NPO法人やボランティア団体が実施するサービス(子育て支援、介護サービスなど)を受けたことがありますか。**

ある	ない	計
276	2907	3183
8.7%	91.3%	100.0%



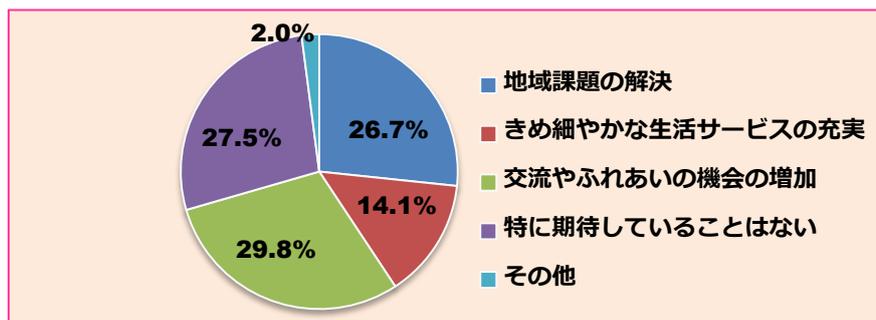
◆ 年齢層別 サービス受給の有無

	ある	ない	計
10歳代	1	9	10
20歳代	23	415	438
30歳代	65	645	710
40歳代	90	773	863
50歳代	65	781	846
60歳代	32	284	316



問20 あなたはNPO法人やボランティア団体に対して、最も期待することは何ですか？

地域課題の解決	きめ細やかな生活サービスの充実	交流やふれあいの機会の増加	特に期待していることはない	その他	計
849	448	947	874	65	3183
26.7%	14.1%	29.8%	27.5%	2.0%	100.0%



【その他 主な記載内容】

活動の可視化（会計も含め）など責任性・継続性を持った活動 営利活動に走らないこと 行政ではできないもしくは不十分な場合の補完的活動 地域（間交流）の活性化 子育て環境支援（学習機会の充実） 高齢者の孤立化防止や生活環境の向上などの福祉のまちづくり 需要創造型の取り組み 人と人を結び付けられるような活動 等

市民活動については約 80%の職員が必要を感じており、市民活動への理解が進んでいます。しかし、業務上の関わりは自治会・町内会が中心となっており、NPO 法人・ボランティア団体との関わりの機会の拡充も必要です。

また、自治会・町内会において今後参加したい活動に、「防災活動（防災訓練等）」が上位になっていること、NPO 法人・ボランティア団体に最も期待することに、「交流やふれあいの機会の増加」が上位となっていることから、共助に対する意識の高まりが見受けられます。

しかし、自治会・町内会加入状況に関しては、10歳代～30歳代の未加入理由に「加入の勧誘がない」「加入方法がわからない」という消極的理由が多く見られること、そして、NPO 法人・ボランティア団体の活動への参加状況が、全体で 1 割にも満たないなか、20歳代で「参加するきっかけがない」という回答が多くみられることから、積極的な参加意識の醸成が必要です。そのため、市民活動情報の積極的な提供や、参加促進の取り組みが必要です。